

日本機械学会 2023 年度年次大会 市民フォーラム[C204] 新☆エネルギーコンテストって何だ？

開催概要報告

日本大学 工学部 機械工学科
宮岡大, 田中 三郎, 佐々木直栄

2023年度年次大会市民フォーラム「新☆エネルギーコンテストって何だ？」を東京都立大学 南大沢キャンパス Room 38 (12号館102室)にて、技術と社会部門・環境工学部門が共同で、9月3日(日)15:00-17:00に開催した。開催概要及びプログラムは以下の通りである。

開催日：2023年9月3日(日) 15:00～17:00
会場：東京都立大学 南大沢キャンパス Room 38 (12号館102室)
参加人数：10名
主催：一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門, 環境工学部門

- (1) 15:00～15:30 [C204-01] 新☆エネルギーコンテストの誕生秘話+ (プラス)
佐々木 直栄(日本大学)
- (2) 15:30～16:00 [C204-02] 新☆エネルギーコンテストの歴史
田中 三郎(日本大学)
- (3) 16:00～17:00 [C204-03] 新☆エネルギーコンテストの受賞ポスター紹介
宮岡 大(日本大学)

新☆エネルギーコンテストは、日本機械学会 技術と社会部門が協力するイベントとして、2008年に始められた「エネルギー利用に関する」コンテストである。昨年度の第15回(2022年度)は、日本機械学会 技術と社会部門と環境工学部門の分野連携企画(No. 32)として、日本機械学会と日本大学工学部の共催で開催された。

本コンテストでは、応募対象者に制限は設けず、展示・実演部門とポスター部門の2部門に分けて、災害に強いエネルギー自立・自然共生型住環境の実現に不可欠な、太陽、風力、地熱、木質系バイオマスなどの新☆エネルギーの有効な利用方法(冷凍、空調、給湯、調理など)のアイデアを広く募集しており、日本機械学会2023年度年次大会において、昨年度より新たな試みとして企画した一般公開行事「新☆エネルギーコンテストって何だ？」を今年度も環境工学部門と合同で開催した【図1参照】。

当日は、新☆エネルギーコンテストの誕生秘話について、昨年度の大久保英敏先生(早稲田

大学)の発表に新たな内容を加えて、佐々木直栄(技術と社会部門・日本大学)が発表した。また、新☆エネルギーコンテストの歴史とこれまでの受賞ポスター紹介についても昨年引き続き行い、田中三郎(技術と社会部門・日本大学)、宮岡大(技術と社会部門・日本大学)が紹介した。

質疑応答では、今後の運営や広報の方法などについて参加者からの意見が多く、こらからの「新☆エネルギーコンテスト」の進め方について前向きな議論が行われ、環境エネルギー教育の裾野を広げる重要性を感じた。そういう意味において、今回開催した一般公開行事は意義のある試みであり、今後の環境エネルギー教育の拡大・発展において注力すべき行事と考えている。



佐々木直栄(日本大学)



田中三郎(日本大学)



会場の様子



会場との質疑応答の様子

図1 市民フォーラム開催の様子

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.49

(C)著作権:2024 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門